

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月 31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)		
サービス活動増減の部	収	保育事業収益	126,939,210	135,424,340	△ 8,485,130	
	益	サービス活動収益計 (1)	126,939,210	135,424,340	△ 8,485,130	
	費	用	人件費	98,223,912	101,512,954	△ 3,289,042
		事業費	14,032,287	14,608,537	△ 576,250	
		事務費	8,723,402	6,303,853	2,419,549	
		減価償却費	5,933,992	6,321,439	△ 387,447	
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 2,452,090	△ 2,428,363	△ 23,727	
費用計 (2)	124,461,503	126,318,420	△ 1,856,917			
サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)		2,477,707	9,105,920	△ 6,628,213		
サービス活動外増減の部	収	受取利息配当金収益	7,938	2,416	5,522	
	益	その他のサービス活動外収益	343,125	258,681	84,444	
	益計 (4)	351,063	261,097	89,966		
	費用					
	費用計 (5)	0	0	0		
サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)		351,063	261,097	89,966		
経常増減差額 (7)=(3)+(6)		2,828,770	9,367,017	△ 6,538,247		
特別増減の部	収	施設整備等補助金収益	1,372,000	0	1,372,000	
	益	特別収益計 (8)	1,372,000	0	1,372,000	
	費	用	固定資産売却損・処分損	1	2	△ 1
		国庫補助金等特別積立金積立額	807,400	0	807,400	
		特別費用計 (9)	807,401	2	807,399	
特別増減差額 (10)=(8)-(9)		564,599	△ 2	564,601		
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)		3,393,369	9,367,015	△ 5,973,646		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)		34,033,747	37,846,732	△ 3,812,985	
	当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)		37,427,116	47,213,747	△ 9,786,631	
	基本金取崩額 (14)		0	0	0	
	その他の積立金取崩額 (15)		0	0	0	
	その他の積立金積立額 (16)		6,460,000	13,180,000	△ 6,720,000	
	次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)		30,967,116	34,033,747	△ 3,066,631	